



第1学年「国語科」シラバス

1年生ではこんな学習しています

学習の目標

年間の学習計画

相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大切なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。
書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

学習の方法

読み聞かせ・詩の紹介等の活動や体験学習・具体物の提示などを工夫し、楽しんで学習したり読書したりできるようにします。
話したり聞いたりする力をつけるための活動を多く取り入れます。(朝の会・発表会等)
適切な題材を選び、楽しく書くことができるようにします。
さし絵や写真等の具体物の提示を工夫したり音読練習を取り入れたりしながら書かれている内容を正しく読みとる力をつけていきます。
ノート・ワークシート・プリントなどの内容の工夫をしながら、言葉に関する基礎的な学力の習得をめざします。

学習の評価

国語科では次の観点で評価します。
国語に関心をもち、話し合ったり楽しく書いたり読書したりしようとする。
音読の様子・ノート・発表・態度等
事柄の順序を考えながら話したり大事なことを落とさないで聞いたりする。
発表の様子・話し合いでの聞く態度・聞き取りテスト等
順序がわかるように語や文の続き方に、注意して文を書く。作文・日記・テスト等
事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。発言内容・ノート・プリント・テスト等
言語についての基礎的事項を正確に理解している。書写では、形などを理解して正しく書く。

	学習する単元	学習の内容
前期 136時	1 みつけたよ ・はきはきあいさつ ・ほんがたくさん	絵の中から見つけた言葉や想像したことをみんなに話し、話すことになれます。
	2 あいうえおのうた	語のまとまりや、音と文字とのつながりを意識して読んだり書いたりします。 言葉のリズムを楽しんで読みます。
	3 あめですよ ・みんなにつたえよう	言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し五十音図について理解します。 場面の様子を想像しながら、お話を楽しんで読みます。
	4 あひるのあくび ・ぶんをつくろう	
	5 かいがら ・はへををつかってぶんをつくろう ・こえのゆうびんやさん ・よんでねきいてね	
	6 どうやってみをまもるのかな ・こんなことしたよ	文章のまとまりを意識しながら内容を正しく読み取ります。 場面の様子を想像しながら、お話のおもしろさを楽しんで読みます。
	7 おおきなかぶ ・ほんはともだち ・えにつきをかこう	
	8 あるけあるけ/木 ・はなしたいなききたいな	言葉のリズムや響きを楽しみながら、詩を声に出して読みます。 ものの数え方について言葉を広げ、漢数字を正しく読み書きをします。
	9 かぞえうた ・おもいだしてかこう	漢字の成り立ちに興味・関心をもち、漢字を正しく読み書きをします。 「まがり」「おれ」などに気をつけて書きます
	10 かんじのはなし 書写 自由作文	
後期 170時	11 おはなしをたのしんできこう 「サラダでげんき」 ・わたしのはっけん	人物が登場する順序に注意し、だれが何をしたかについて気をつけて読みます。
	12 のりもののことをしろう 「いろいろなふね」 ・「すきなものクイズ」をしよう ・じゅんじょよくかこう ・きいてつたえよう	書かれている内容を事柄ごとに正しく読みとり、ほかの乗り物についても調べて発表します。
	13 いろいろなおはなしをよもう 「おとうとねずみチロ」 ・むかしばなしをたのしもう ・「じゃんけんやさん」をひらこう ・ことばあそびをしよう	場面の様子を想像しながら物語を読み、さらにいろいろな物語へと読み広げます。
	14 いろいろなやりかたをくらべながらかんがえよう 「歯がぬけたらどうしよう」 ・たのしかったね、一年生	いろいろなやり方を比べて、自分ならどうするかを考えながら読みます。
	15 おはなしのすきなところをはっぴょうしよう 「花いっぱいになあれ」 書写 自由作文	物語を読み、すきなところを選んで、様子が表れるように音読します。 文字の形などに気をつけて書きます。

-